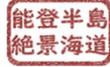


同時発表：北陸地方整備局

令和7年4月24日
道路局環境安全・防災課

北陸「道の駅」



能登半島絶景海道

能登半島絶景海道プロジェクト 第1弾 開始！

“ 今、復興のとき！能登の絶景に会いにいこう ”

～「千枚田ポケットパーク」、「めぐみ白山」で道の駅リレーイベントをキックオフ～

令和6年1月の能登半島地震や、同年9月の豪雨災害で能登は甚大な被害を受けましたが、地震から1年が経ち、能登の復旧・復興は進んでいます。

能登には美しい自然や独特の文化を体験できる絶景スポットが数多くあり、地震による隆起海岸など新たな絶景スポットも誕生しています。

県内外から能登の新しい絶景に会いにきていただくため、能登半島絶景海道プロジェクトの第1弾として、「能登半島絶景海道の創造的復興に向けた検討会」と北陸「道の駅」連絡会が協力し、新潟県・富山県・石川県の「道の駅」を対象としたリレーイベントを開催します。

4月26日に一時営業再開する道の駅「千枚田ポケットパーク」と「めぐみ白山」を皮切りに、今後、各「道の駅」において、能登のすばらしい魅力を紹介するイベントを開催します。

【今回の「道の駅」リレーイベントの内容】

①道の駅「千枚田ポケットパーク」

期間：令和7年4月26日(土)～5月6日(火) 期間中 毎日10:00～15:00

会場：道の駅「千枚田ポケットパーク」

内容：能登半島絶景海道の魅力伝えるポスター掲示

輪島塗の箸や千枚田で昨秋収穫した米のおにぎりの販売 など

②道の駅「めぐみ白山」

期間：令和7年4月26日(土)～5月10日(土) 期間中 毎日9:30～18:00

会場：道の駅「めぐみ白山」

内容：能登半島絶景海道の魅力伝えるパネル展示

能登半島地震の復興遺物の展示

和太鼓演奏会(26日)、振る舞い餅つき大会(29日)など(道の駅7周年感謝祭と同時開催)

※感謝祭期間中に開催されるイベントの詳細は、道の駅「めぐみ白山」HPで確認願います。

※能登半島絶景海道の魅力伝えるポスターは、上記のほかに新潟県・富山県・石川県の各「道の駅」でも掲載していきます。

※次回以降の「道の駅」リレーイベントは、別途お知らせします。

【問い合わせ先】

道路局 環境安全・防災課 課長補佐 杉田 昌俊

TEL 代表：03-5253-8111(内線 38222)、直通：03-5253-8495

<道の駅リレーイベントに関する事>

北陸「道の駅」連絡会 事務局

北陸地方整備局 道路部 交通対策課長 川尻 克巳

TEL 代表：025-280-8880(内線 4511)

<能登半島絶景海道に関する事>

能登半島絶景海道の創造的復興に向けた検討会 事務局

北陸地方整備局 能登復興事務所 計画課長 田中 義太郎

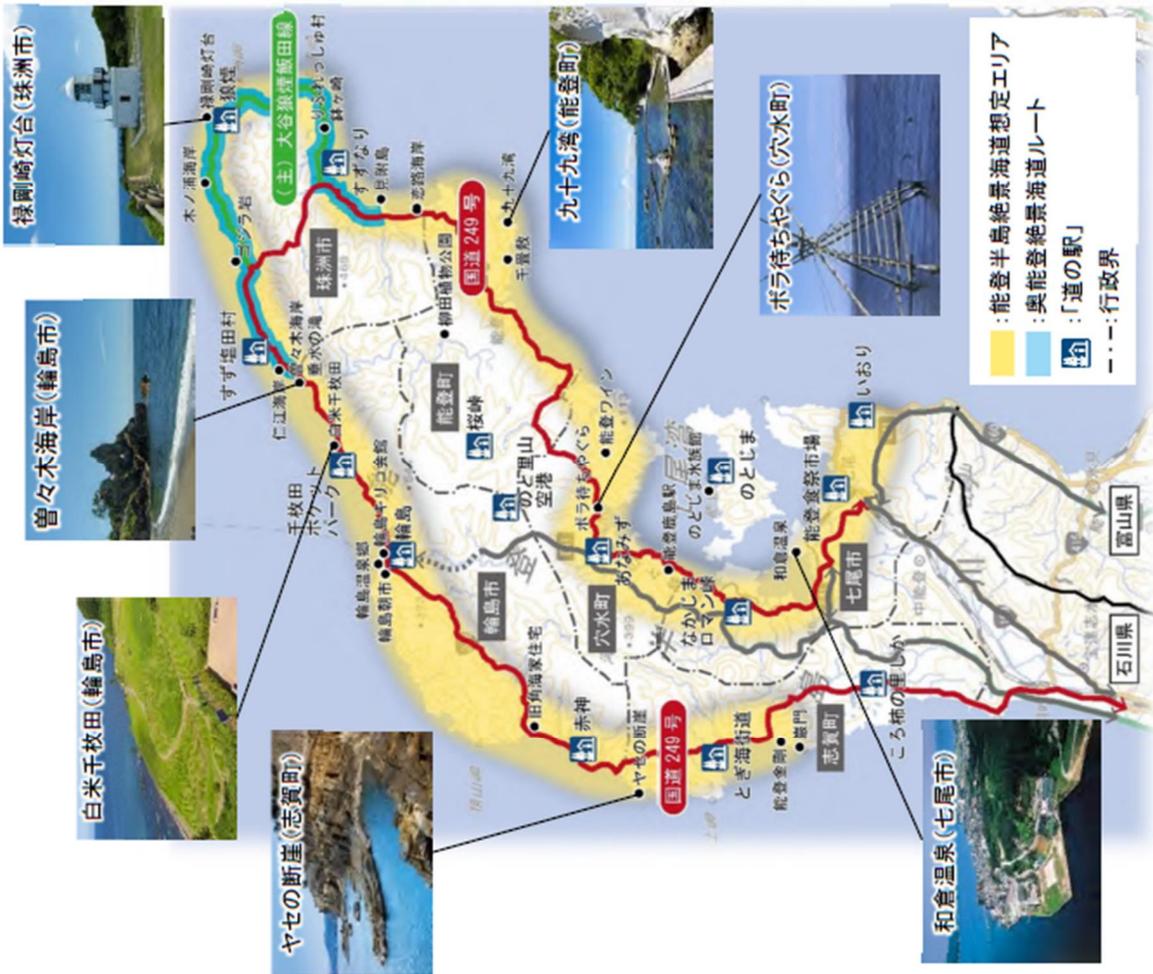
TEL 代表：0767-52-4511



人を呼び込む絶景海道の復興へ

○国道249号や県道などの能登半島沿岸部を通る道路について、周遊観光の促進・「道の駅」の集客強化・サイクルーズ・リズムの活性化・魅力ある風景街道の創出などにより、人を呼び込む絶景海道を創出します。

○有識者や国・県・市町からなる「能登半島絶景海道の創造的復興に向けた検討会」を2月3日に設置し、復興に向けた議論をスタート。



能登半島絶景海道想定エリア図

1 能登の魅力を「ぐるっと周遊」

能登の絶景、豊かな自然の恵み、守り伝えられてきた祭礼・伝統技術など、魅力たっぷりな能登。インバウンドを見据えた多言語対応を進めるなど、周遊観光の促進を目指します。



輪島朝市の賑わいの復活

2 人が集まる「道の駅」へ

いまや旅の目的地から地域づくりの拠点へと進化する「道の駅」。観光拠点としての環境整備や地域の特産品の販売など、人の集う賑わいの場をつくります。



奥能登市・道の駅 環境整備地域の個性を活かした環境整備

3 能登を自転車でライド!

「能登の里山里海を自転車で走るの楽しい!」能登の魅力を体感できることを国内のみならず海外へ発信し、サイクルーズリズムを盛り上げます。



「ツール・ド・のと」の盛大な開催

4 風景街道が“おもてなし”

奥能登の旅から人と風景をつなぐ風景街道。魅力あるいしかわの風景や震災遺構を活用した観光イベントの実施や美化活動など地域住民が参加するみちづくりを進めます。



奥能登絶景街道の企画